

2025年12月5日

茨城県行方市との「包括連携協定」の締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、茨城県行方市（市長 高須 敏美）と、幅広い分野での包括連携協定を締結しました。

本協定の締結により、行方市が進める諸施策に、当社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを提供します。また、当社が2020年4月から展開している「地元の元気プロジェクト^{（注）}」の一環として、当社の市内営業網や全国規模のネットワーク（1,100を超える拠点、48,000人を超える従業員）、および関係各方面との広範な連携を活用して、行方市とともに地域社会の発展に取り組んでまいります。

また、当社はこれまで、健康増進事業の推進や地域経済の活性化支援等を目的とした連携協定を各地域の地方自治体や金融機関等と進めており、今後も引き続き、地域課題の解決や活性化に向け取り組んでまいります。

（注）「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみなさと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、豊かな地域づくりへの貢献をめざす取り組み

プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/jimotonogenki/>

■茨城県行方市との「包括連携協定」の締結について

1. 名称

「行方市と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定」

2. 主な連携事項

- （１）健康増進に関すること
- （２）安全・安心な暮らしに関すること
- （３）スポーツ・教育の振興に関すること
- （４）産業振興に関すること
- （５）その他、必要と認める事項に関すること

以上